Offirio
オフィリオ プロジェクター

EPSON
EXCEED YOUR VISION

EB-826W
EB-825
EB-85
セットアップガイド

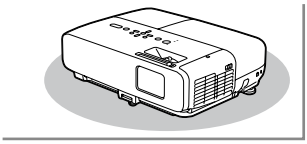
- 目次 -

同梱品の確認……2
設置しよう……3
USB ケーブルで接続して投写しよう ……4
コンピューターケーブルで接続して投写しよう……8
他の映像機器との接続…… 10
ネットワークで接続しよう…… 11
説明書の構成…… 13
インジケーターの見方…… 14
便利な機能…… 16

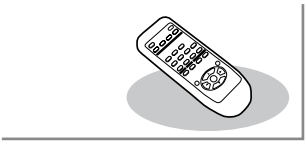
同梱品の確認

下記のチェックリストをご覧になり、同梱品を確認してください。
万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

□プロジェクター本体

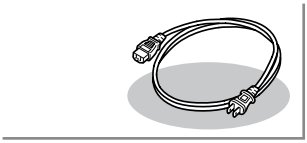


□リモコン

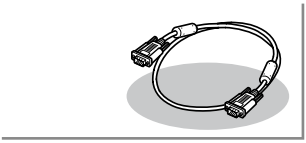


□単 3 型マンガン乾電池
（リモコン用）

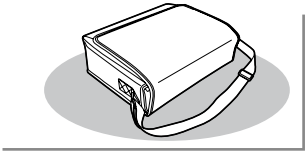
□電源ケーブル
（日本国内専用 約 3m）



□コンピューターケーブル
（約 1.8m）

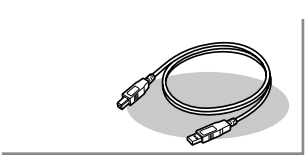


□ソフトキャリングケース



□パスワードプロテクトシール

□ USB ケーブル



□ EPSON Projector Software for Meeting & Monitoring

※ お買い上げ時はパスワードが設定されていません。パスワードプロテクトの設定後、本体に貼付します。

ドキュメント類

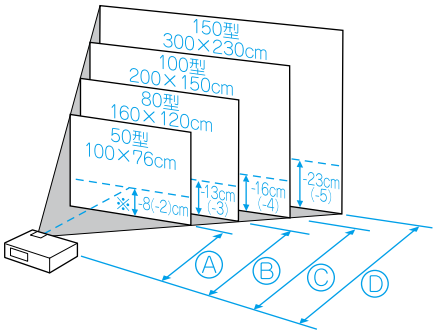
□安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内　□セットアップガイド（本書）
□ Document CD-ROM　□お客様情報 + 正式保証書発行カード

1 設置しよう

スクリーンに映像が最適な大きさで映るように設置してください。

本機のレンズからスクリーンまでの距離により映像のサイズが変わります。図中の値は目安です。投写距離の詳細値 ☛『取扱説明書』「 スクリーンサイズと投写距離 」

※レンズ中心からスクリーン下端までの高さ



注意

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

ポイント

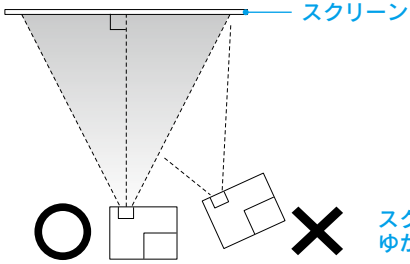
台形補正後は画面サイズが小さくなります。

Ⓐ 140cm(169cm)　Ⓑ 226cm(271cm)　Ⓒ 283cm(340cm)　Ⓓ 426cm(511cm)

上図の値は、ズームを最大にし、4:3 のスクリーン投写するときの値です。ズームの状態により値が変わります。カッコ内の値は EB-826W で 4:3 のスクリーン投写するときの値です。

本機をスクリーンに対して平行に設置すると、最も投写映像が鮮明です。

上から見た図



注意

本機を縦置きや下向きの状態で投写しないでください。故障の原因となります。

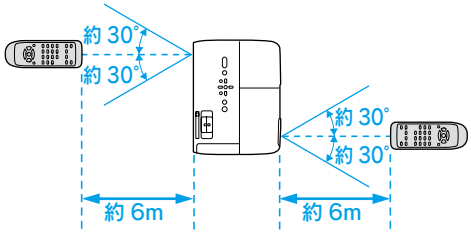
スクリーンに対して本機を斜めに設置すると映像が台形にゆがみます。

●リモコンの準備●

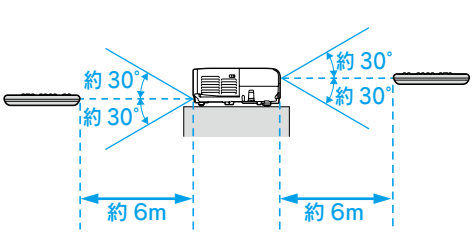
リモコンをお使いになる前に同梱の電池をセットしてください。

☛『取扱説明書』「 リモコンの電池の交換方法 」

操作可能範囲 (左右)



操作可能範囲 (上下)



2 USB ケーブルで接続して投写しよう

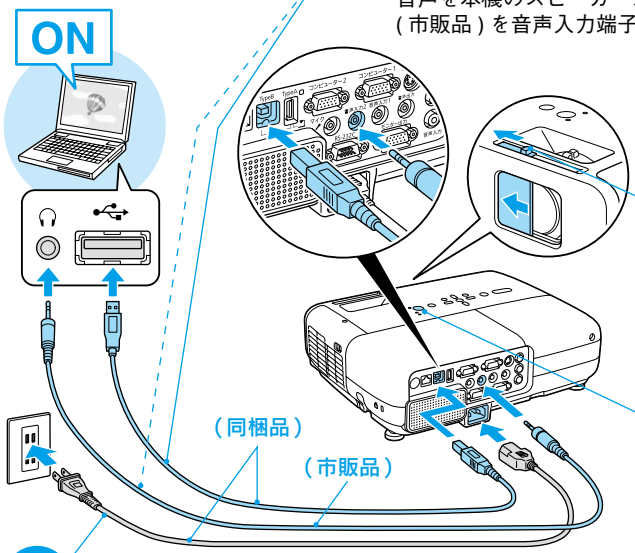
本機は同梱の USB ケーブルで Windows※搭載のコンピューターと接続してコンピューターの映像を投写できます。この機能を USB ディスプレーと呼びます。手軽で簡単に使えるので内部の会議やプレゼンテーションに向いています。

※対応 OS：Windows Vista, Windows XP SP2, Windows 2000 SP4

ここでは、USB ケーブルで接続して投写、終了するまでを説明します。

●接続のしかた●

① コンピューターの電源を入れます。



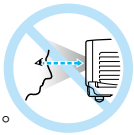
② 電源ケーブル（同梱品）を接続します。

⑤ USB ケーブルを接続します。

音声を本機のスピーカーから出力するときはオーディオケーブル（市販品）を音声入力端子 2 に接続します。

注意 USB ハブを経由した接続ではなく、直接本機とコンピューターを接続してください。

④ レンズカバーを開けます。

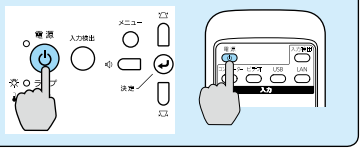


投写中はレンズをのぞかないでください。

③ 本機の電源を入れます。

ピッ

操作パネルの場合　リモコンの場合



DirectX の一部の機能を使っているアプリケーションは、正しく表示できない場合があります。

●電源を切り終了する●

① USB ケーブルを抜きます。
コンピューターで「外部デバイスの取り外し」を行う必要はありません。

② リモコンまたは操作パネルの⏻を 2 回押します。

③ レンズカバーを閉めます。

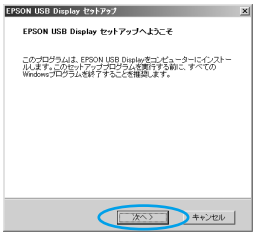
※ 終了後すぐに電源を入れ直したときは、投写までの時間が通常より長くなります。

ポイント
会議室など電源を集中管理している場所では、⏻を押さずにブレーカーを落として電源を切ってもかまいません。

■初めて接続したとき

自動的にドライバのインストールが開始します。

コンピューター画面



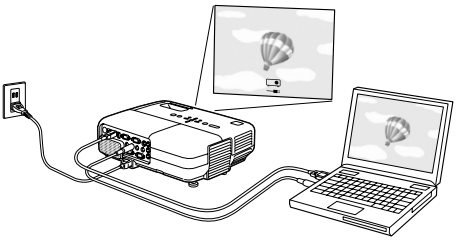
※ Windows 2000 搭載のコンピューターをお使いのときは、コンピューターで「マイコンピュータ」-「EPSON_PJ_UD」-「EMP_UDSE.exe」をダブルクリックしてください。

使用許諾契約書のダイアログが出ますので必ず「同意する」を選択します。

※ インストールを行わないと USB ディスプレーを実行できません。万一、インストールを中止するときに限り「同意しない」を選択してください。

■２回目以降

コンピューターの映像が投写されます。



※ 投写されるまでに、しばらく時間がかかることがあります。そのままの状態で映像が投写されるまでお待ちください。

※ 投写を終了するには、USB ケーブルを抜きます。ケーブルを抜く際に、コンピューターで「外部デバイスの取り外し」を行う必要はありません。

万一、投写されないときには
「すべてのプログラム」-「EPSON Projector」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display Vx.x」をクリックします。

自動的にインストールされないときには
「マイコンピュータ」-「EPSON_PJ_UD」-「EMP_UDSE.EXE」をダブルクリックします。

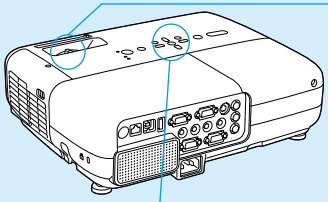
コンピューター画面に表示されているマウスカーソルがちらつくときには
「すべてのプログラム」-「EPSON Projector」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display Vx.x の設定」で、レイヤードウインドウの転送のチェックボックスを外します。

Windows 2000 でエラーメッセージが表示されるとき
Windows 2000 搭載のコンピューターをユーザー権限でお使いのときは、インストール時に Windows のエラーメッセージが表示されインストールできないことがあります。この場合は、Windows をアップデートして最新の状態にしてから再度、接続し直してください。

ドライバをアンインストールするには
「スタートメニュー」-「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」を行います。

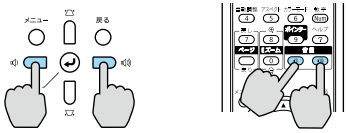
●投写状態や音量を調整するには●

（はじめて設置するときや持ち運んでお使いになる方へ）



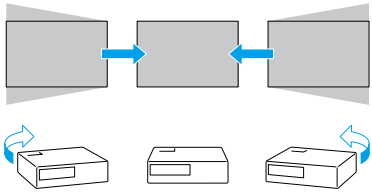
■音量調整

操作パネルの場合　　リモコンの場合

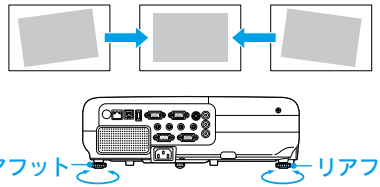


側を押すと音量が上がり、側を押すと下がります。
音量は環境設定メニューでも調整できます。
☛『取扱説明書』「設定メニュー」

■ 映像の台形ゆがみの解消

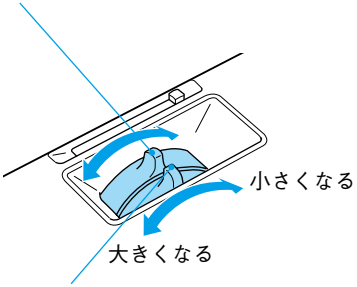


スクリーンに対して本機を平行に設置すると映像の水平方向が調整できます。

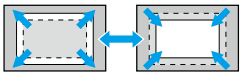


リアフットで本機の水平方向の傾きを調整します。

■ピント（フォーカス）調整



■ズーム調整



大きくなる　小さくなる

■テストパターンの表示

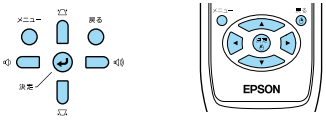
テストパターンを表示させると映像機器を接続せずに投写状態を調整できます。

① メニュー ◯ を押します。
② ▽△ を押し「設定」を選んで 決定 ↵ を押します。
③ ▽△ を押し「テストパターン」を選んで 決定 ↵ を押します。

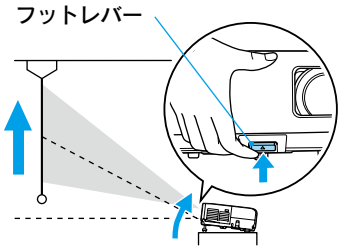
戻る ◯ を押すとテストパターンは解除されます。

使用するボタン

操作パネルの場合　　リモコンの場合



■映像の高さ調整



フットレバーを押すとフロントフットで調節できます。上方向に最大11°まで傾けられます。

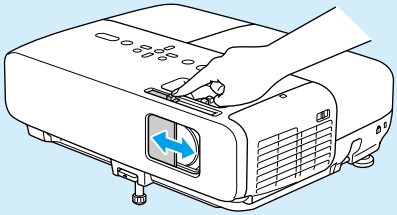
※ 傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。

ポイント

本機は上下の傾きを自動で検出して映像の台形のゆがみを補正します。補正が十分でないときは操作パネルの ⏢ ⏢ ボタン操作または環境設定メニューから行います。
☛『取扱説明書』「設定メニュー」
本機の傾斜角度が上下に約 30° までであれば補正できます。

注意 持ち運ぶときにはフロントフットを必ず収納してください。

●レンズカバーの便利な機能●

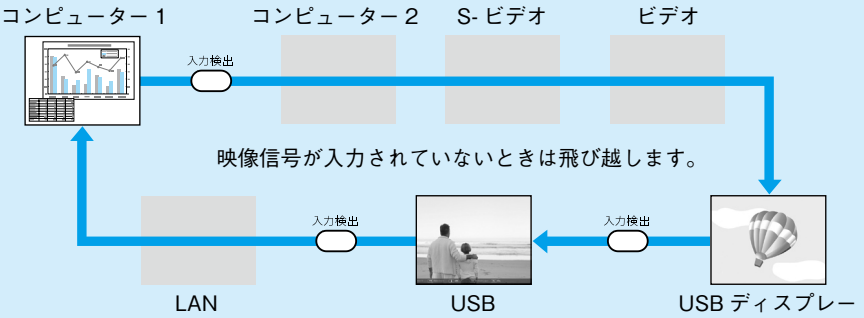


ポイント

- 投写中にレンズカバーを閉めると、映像と音声を消すことができます (A/V ミュート)。
- 「レンズカバータイマー」を「オン」にしておくと、レンズカバーを閉じてから約 30 分後に自動で電源を切ります。
  ☛『取扱説明書』「拡張設定メニュー」

●別の機器の映像に切り替えるには●

本体操作パネルまたはリモコンの 入力検出 で切り替えます。



コンピューターケーブルで接続して投写しよう

⑥ 映像信号の出力先を切り替えます。
例：エプソンの場合は Fn + F8

① 電源ケーブルを接続します。

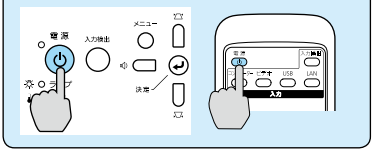
⑤ レンズカバーを開けます。

投写中はレンズをのぞかないでください。

④ 本機の電源を入れます。

ピッ

操作パネルの場合　リモコンの場合



（同梱品）

（市販品）

（同梱品）

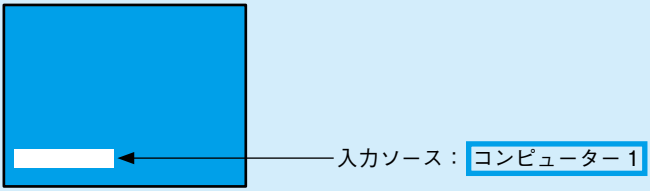
② コンピューターケーブルを接続します。コンピューター 1、コンピューター 2 入力端子のどちらに接続してもかまいません。音声を本機のスピーカーから出力するときはオーディオケーブル（抵抗なし）も接続します。

ON

③ 接続機器の電源を入れます。

●映像が投写されないとき●

投写画面左下の表示（下図の枠囲みの部分）が、接続した入力端子名と一致しているか確認します。



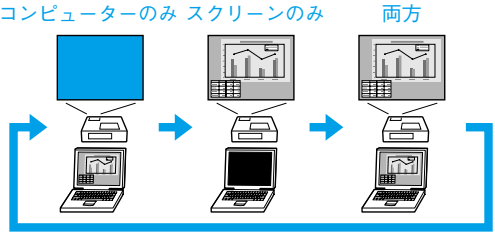
■投写画面の左下の表示が一致しているとき

コンピューター側で映像信号の出力先を切り替えます。☛コンピューターの『取扱説明書』

切り替え後、しばらくすると投写されます。

出力切り替えの一例					
エプソン	Fn + F8	東芝	Fn + F5	Macintosh	ミラーリングの設定、またはディスプレーの検出を行う。OSによっては、F7で切り替えることができます。
NEC	Fn + F3	lenovo/IBM	Fn + F7		
Panasonic		SONY			
SOTEC		DELL	Fn + F8		
HP	Fn + F4	富士通	Fn + F10		

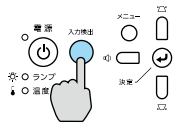
コンピューターによっては、次のように出力切り替えのキー操作を行うたびに表示状態が変わるものもあります。



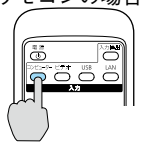
■投写画面の左下の表示が一致していないとき

入力ソースを「コンピューター 1」または「コンピューター 2」に切り替えます。

操作パネルの場合



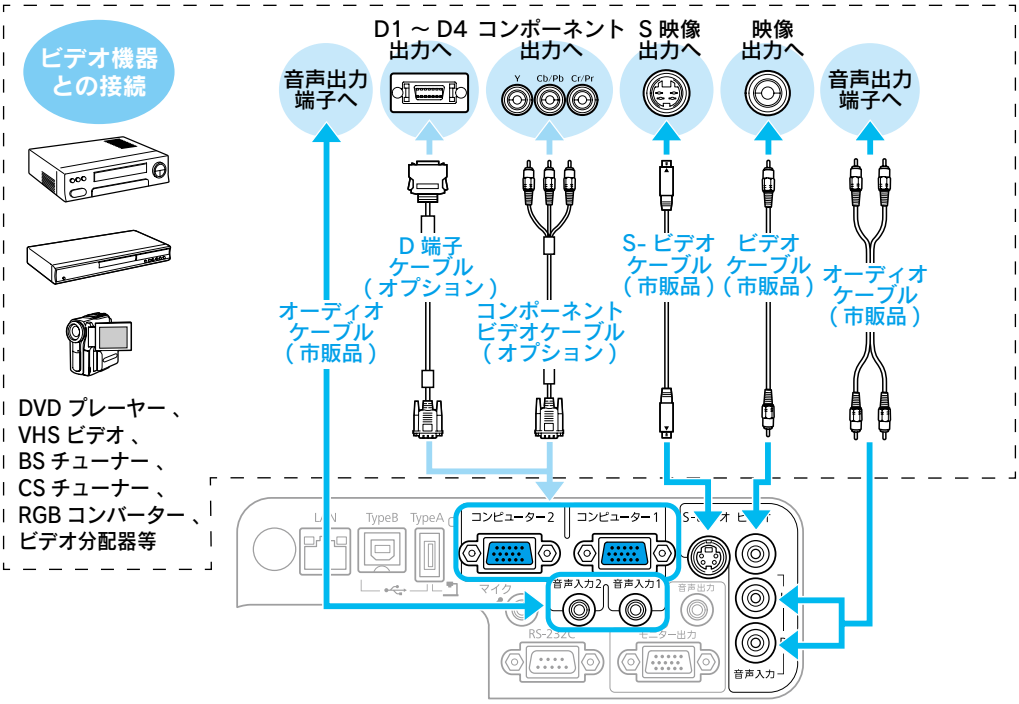
リモコンの場合



ボタンを押すたびに「コンピューター 1」と「コンピューター 2」が切り替わります。

他の映像機器との接続

※ 接続機器側の端子名の表記は、各機器によって異なることがあります。
※ コンピューター 1/ コンピューター 2 入力端子は、どちらに接続してもかまいません。



注意

- 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因となります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。

ポイント

- 接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続します。
- 市販の 2RCA(L・R)/ ステレオミニピンオーディオケーブルを使うときは「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。

ネットワークで接続しよう

●接続のしかた●

プロジェクターをネットワークに接続すると、効率的に会議やプレゼンテーションが行えます。ネットワークに接続するには、次の 2 種類の方法があります。

- 同梱品のソフトウエア CD-ROM に収録されている EMP NS Connection を使って接続
- オプション品のクイックワイヤレス用 USB キーを使って接続 ☛ p.12

■ EMP NS Connection を使って接続

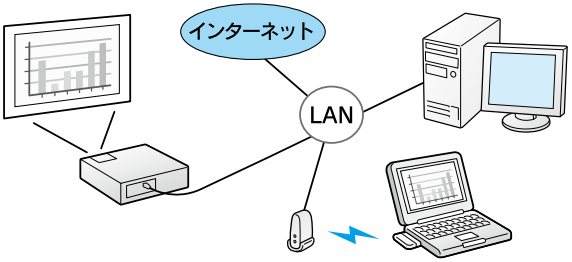
主な機能

- 分配機能
  1 台のコンピューター画面を 4 台までのプロジェクターに同時に投写できます。
- 切り替え機能
  複数のコンピューターからケーブルをつなぎかえることなく 1 台のプロジェクターを利用できます。
- プレゼンテーションモード
  PowerPoint のスライドショーを実行していないときは、画面を黒くします。

EMP NS Connection でコンピューターとプロジェクターをネットワーク接続するときは、以下の方法があります。使用環境に応じて自由に選択いただけます。

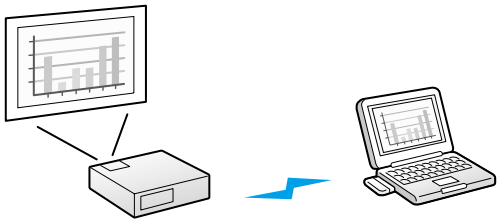
マニュアルモード

マニュアルモードは既存のネットワークシステムに接続する方法です。
☛『プロジェクター活用ガイド』「マニュアルモード」



かんたんモード

かんたんモードは複雑なネットワークの設定をすることなくプロジェクターとコンピューターを無線 LAN 接続する方法です。
☛オプション品の『取扱説明書』(オプション品の「無線 LAN ユニット」装着時のみ)



■オプション品のクイックワイヤレス用 USB キーを使って接続

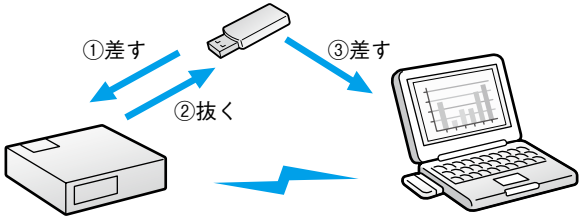
USB キーにプロジェクターの情報を保存した後、コンピューターに接続して投写します。

クイックワイヤレス

クイックワイヤレス用 USB キーがあれば、EMP NS Connection をインストールしなくても、ネットワーク上のプロジェクターに接続できます。

☛オプション品の『取扱説明書』

※ コンピューター側に無線 LAN 接続できる環境が必要です。



説明書の構成

本機には次の説明書が添付されています。以下の順番でお読みください。

本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。不明な点をいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保存してください。

①

『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。本機をお使いいただく前に必ずご覧ください。

②

『セットアップガイド』(本書)

本機を使い始めるまでの準備 (同梱品の確認・設置・コンピューターやビデオ機器との接続) と投写開始時の基本操作について記載しています。

③

『取扱説明書』(PDF)

便利な機能、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れの方法などについて記載しています。

『プロジェクター活用ガイド』(PDF)

本機とコンピューターをネットワークを使って接続し、会議やプレゼンテーションを効果的に行う方法を説明しています。

『EMP Monitor 操作ガイド』(PDF)

添 付 の EPSON Projector Software for Meeting & Monitoring CD-ROM に収録されている「EMP Monitor」の使い方を記載しています。

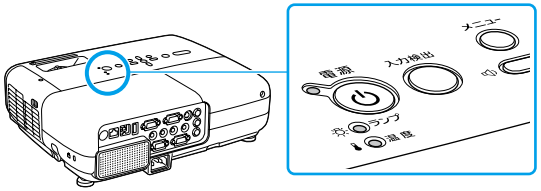
※Document CD-ROM には、PDF 版の『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』と『セットアップガイド』も収録されています。

● Document CD-ROM 内の説明書の見方●

コンピューターの電源を入れ、CD-ROM ドライブに Document CD-ROM をセットします。

Document CD-ROM に収録されている PDF マニュアルのバージョンは PDF1.4 です。この PDF マニュアルをご覧いただくには Adobe Reader が必要です。

インジケーターの見方



詳細は ☛『取扱説明書』「困ったときに」

● ： 点灯
☼ ： 点滅
○ ： 消灯

■ 正常動作時の ⏻ インジケーターの状態

オレンジ ● ⏻	**スタンバイ** ⏻を押すと投写を開始します。
緑 ☼ ⏻	**ウォームアップ中** ⏻を押しても無効になります (約 30 秒)。
緑 ● ⏻	**投写中** 通常動作中です。

■ 異常 / 警告時のインジケーターの状態

赤 ● ⏻ / 赤 ☼ / 赤 ☼ 🌡	**内部異常**	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
赤 ● ⏻ / 赤 ○ / 赤 ☼ 🌡	**ファン異常** **センサー異常**	
赤 ● ⏻ / 赤 ○ / 赤 ● 🌡	**内部高温異常** 約 5 分間そのままの状態で待ち、電源プラグをコンセントから抜きます。	**次の 2 点を確認してください。** • 壁際に設置しているときは場所を移動します。 • エアフィルターの掃除または交換をします。
赤 ☼ ⏻ / オレンジ ○ / 赤 ☼ 🌡	**高温警告**	
赤 ● ⏻ / 赤 ☼ / ○ 🌡	**ランプ異常 / ランプ点灯失敗** **ランプカバー開放状態**	**次の 3 点を確認してください。** • ランプを取り出しランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または本書裏表紙の連絡先にご相談ください。 • ランプカバーやランプが確実に取り付けられているか確認してください。 • エアフィルターを掃除します。
オレンジ ○ ⏻ / ☼ / ○ 🌡	**ランプ交換勧告**	すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
赤 ☼ ⏻ / 赤 ☼ / 赤 ☼ 🌡	**オートアイリス異常** **電源系 (バラスト) 異常**	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

※上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または本書に記載の連絡先に修理を依頼してください。

EPSON

●エプソンのホームページ http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

FAQ（インターネット） エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●プロジェクターインフォメーションセンター　製品の操作方法・お取扱い等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-54-5800へお問い合わせください。

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30　月～金曜日（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター：0263-86-7660 ・東京修理センター：042-584-8070 ・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービス（修理品有償ピックアップサービス）に関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 **050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ **http://myepson.jp/** ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

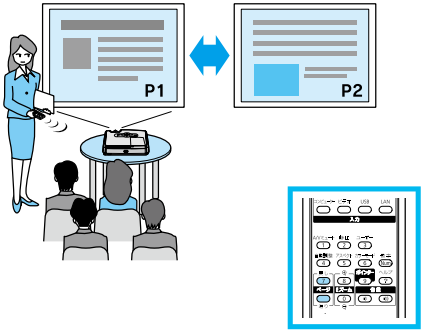
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2007年9月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

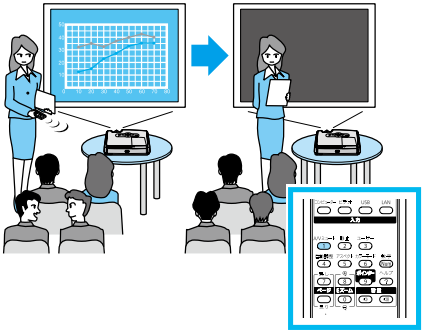
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

便利な機能

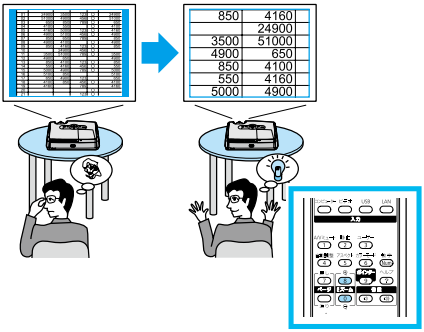
ページ Up/down(PowerPoint のスライドショー実行時)



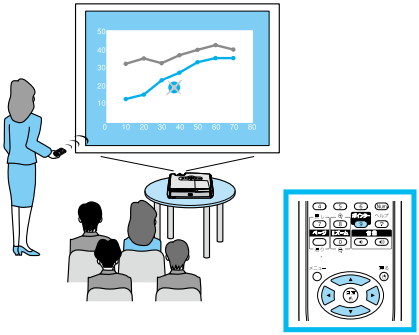
A/V ミュート



E ズーム



ポインター



便利な機能を搭載しています。詳細は ☛『取扱説明書』

Printed in China
XX.XX-XA(G04)